宮崎公立大学同窓会「凌雲なな会」会報

NaNaKai

vol.17
2016 AUG

宮崎公立大学同窓会
凌雲なな会

あの場所、覚えていますか？

・『あの店は今』懐かしいあの店を再訪するタイムスリップ企画―――P2、3
・ホームカミングデイ開催案内＆開催報告　――――――――――――――P4、5
・学内の近況――――――――――P6
・同窓生の近況――――――――――P7
・事務局だより――――――――――P8

あの店は今

みかんや

mi kan ya

vol.1

ときが経っても、あの日のまま。

みかんや２代目の耕平さん（左）と妻の梢さん（右）。

あの店は今・・・

熱々のチキン南蛮、すりごまがたっぷりのった豚天、そして茶碗いっぱいの大盛りご飯―。それは学生の頃、週に何度も通った思い出の味。

あの頃、私たちの胃袋を満たしてくれた場所は、今どうなっているのだろうか。私たちをいつも気さくな笑顔と心で迎えてくれた店のおじちゃんは、今どうしているのだろうか。

学生当時、何度も足を運んでいた店を再び訪ねる企画「あの店は今」。第１弾は、宮崎市丸山にある「味甘家」（※屋号が漢字からひらがなに変わったため、以下「みかんや」で表記）だ。ここの名物料理、なすの豚肉巻きに舌鼓を打った方も多いのではないだろうか。また中にはここでアルバイトした卒業生もいることであろう。

そう・・・、みかんやには私たちの青春の味と時間があった。

インタビュアーが卒業してから約10年、みかんやはどんな時間を経てきたのだろうか。

２代目としてみかんやを引き継ぐ藤谷耕平さん（37）と妻の梢さん（34）に話を伺った。

た、食べきれない・・(笑)

当時のなすの豚肉巻きとご飯大盛り。特別に再現していただいた。

今も健在 なすの豚肉巻き

黒い三角巾と腰巻エプロンを身にまとい、慣れた手つきでなすの豚肉巻きを揚げる2代目ご主人の耕平さん。

先代の恵順(けいじゅん)さん(65)から約10年前に店を継ぎ、以来奥さんの梢さんと二人三脚で暖簾を守り続けている。

当時と大きく異なるのが、今は【弁当専門店】であること。以前から、持ち帰りをやってほしいという声が多く、また2代目自身もやってみたいと考えていたことから、2年前に思い切って営業スタイルを変えたそう。弁当専門店にしてからは唐揚げが評判になるなど、新しい側面も見られるが、先代の頃から人気だった「チキン南蛮」や「豚天」、そして、とある公立大生から「世界の三大発明は、携帯電話、たばこ、なすの豚肉巻き」とまで言わしめた、名物メニューの数々は当時と何も変わっていない。

「在校生はもちろん、今でも当時の味を懐かしんで食べに来てくれる卒業生がいるんですよ!」と耕平さんは嬉しそうに語る。

変わらない味を食べに行こう

先代が店に立つことはもうないが、今でも「おじちゃんいますか?」と、手土産片手に店を訪れる卒業生がいるそうだ。そのことを先代に話すと、当時のことを思い出しながら、すごく喜んでくれるそう。「先代の頃から、公立大との思い出は本当に沢山あります。ありがたいですし、これからも大切にしていきたい」と耕平さん。

同じ時代に開学・創業し、20年以上、同じ時間をそれぞれ歩んできた公立大とみかんや。

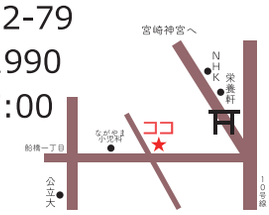
あなたも久しぶりに、変わらぬ場所にあるみかんやの暖簾をくぐってみてはいかがだろうか。代は変われど、店主の「いらっしゃい」という元気のよい声と変わらない味が、当時の記憶を色鮮やかに思い出させてくれるだろう。(文責・12期生 黒木裕太郎)

お弁当はボリューム+栄養のバランスをしっかり考え作られている。お弁当のイートインもできる。

《 Shop information 》

おべんとう工房 みかんや

住　　所 / 宮崎市丸山 2-79
電話番号 / 0985-22-1990
営業時間 / 10:00～17:00
定 休 日 / 日曜、祝日



■menu
チキン南蛮弁当：¥500　豚天弁当：¥490
なすの豚肉巻き弁当：¥490 など

ノスタルジックフォト

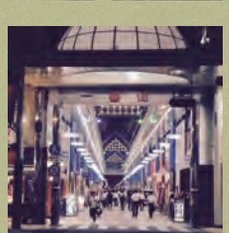
一番街〜スド前

撮影：後藤慎市郎 (13 期生)

「ミスド前集合ね!」

学生時代、このセリフが街へ繰り出すときの合言葉だった。新歓に部活や凌雲祭の打ち上げ、追いコンなど、飲み会が多いシーズンは特に待ち合わせの学生でごった返した。その風景は今もまったく変わっていない。

歳を重ねた今、ミスド前でわいわい楽しそうにしている学生たちを見るとついうらやましくて、「なんかいいなあ」と思うのである。



開催します！

～あの頃の自分に会いに来ませんか～

Home Comi

2016開催案内

11月5日は大学に集合!!

宮崎公立大学同窓会凌雲なな会では、今年もホームカミングデイを開催します。
懐かしのキャンパスで気の合う仲間と過ごしませんか？
卒業生の皆様は参加費無料となっておりますので、ご友人、ゼミ仲間、部活仲間などお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

と　き：2016年11月5日（土）
ところ：宮崎公立大学キャンパス
会　費：無　料

特別企画 光画部の部室へ潜入！

OBが当時の写真をよみがえらせます

プログラム

【おしごとCafé】
昨年ご好評いただいたおしごとCafeを今年はさらにグレードアップします。

時間／12:00～14:00
場所／凌雲会館
対象：卒業生・在学生

※詳しい情報はHP及びFacebookグループのページにてお知らせしていきます。お気軽にグループにご参加ください。

「凌雲なな会」宮崎本部
Facebook
グループページはコチラ
※承認制です。

【総　会】 受付／15:45～16:00
総会／16:00～16:30
場所／学食

【懇親会】 懇親会／16:30～20:00（総会が終わり次第開始）
場所／学食

※懇親会は託児所を設けますので、安心してお子様と一緒にご参加ください。なお、託児は保育士の人数調整のため予約制となっております。ご希望の方は事前に同窓会事務局へご連絡ください。（託児申込締切日：10月15日）

申込方法

平成28年10月15日（土）までに、同封の参加申し込みハガキ、または下記FAX・メールにて、以下の項目を添えてご返事ください。

・氏名（旧姓）
・現住所
・電話（当日つながる番号）
・ホームカミングデイ（総会・懇親会）　出席／欠席

FAX：0985-20-4845
Mail：dousoukai@miyazaki-mu.ac.jp

ホームカミングデイについての情報は、随時HP（URL:http://www.nanakai.jp/）及びFacebookグループのページにて更新いたしますので、ご覧ください。

【お問い合わせ先】
同窓会事務局　電話番号:0985-20-4844
Mail: dousoukai@miyazaki-mu.ac.jp

東京支部も同日にイベント開催予定です！

ing Day ホームカミングデイ

開催しました！

2015開催報告

2015年11月7日、ホームカミングデイを開催いたしました。

【おしごとCafé】

卒業生と在学生が、仕事にまつわるいろんな話で気さくに交流してほしいという想いで始めた「おしごとCafé」。おいしいコーヒーを飲みながら卒業生の「生」の話を聞く時間は、在校生にとって有意義なものになってくれたのではないでしょうか。また、異業種に就く卒業生同士の交流の場にもなりました。

【ミニ講義】

今回は３名の先生をお迎えしました。森津千尋先生（広告文化論･メディア文化論）、「メディアが描く新婚旅行 ―1960年代～1970年代の宮崎新婚旅行を事例に―」。広瀬訓先生（国際法･国際機構論）、「今だから『平和』を考える！」。ヒュー・ニコル先生（アメリカ文化論）、「Liberal Arts and Lifelong Learning」。それぞれ異なる分野のお話で、卒業生の知識欲を満たして下さいました。

【総会・懇親会】

総会では、前年度の事業・決算報告をし、来年度の事業・予算案についてご出席いただいた皆様に承認を頂きました。総会終了後の懇親会では、大画面のモニターに映し出された東京支部のメンバーも一緒に乾杯。目玉企画「九州パンケーキのデコレーションコンテスト」では、デコレーションしたパンケーキの写真をFacebook上にアップし、いちばん多くの「いいね！」を獲得した方に賞品が進呈されました。いろんな意味でおいしい企画。並々ならぬ意気込みで楽しんでいただけたのではないでしょうか。他にも、アルバムを見ながら思い出話をしたり、新たな交友の輪を広げたりと、参加いただいた皆様には思い思いの時間を過ごしていただきました。今年もたくさんの卒業生のご参加を心よりお待ちしています。

REPORT!

東京支部 ホームカミングデイ＆お花見開催報告

Tokyo branch

５期生・東京支部長の染矢です。東京支部では、2015年11月７日（土）にホームカミングデイを東京・新橋で、2016年３月26日（土）にお花見を新宿で開催いたしました。

ホームカミングデイでは、宮崎本部との合同企画「おしごとCafé」や「懇親会」をSkypeで繋ぎ、懐かしい顔ぶれと共に近況話や学生時代の昔話などに花が咲きました。

ホームカミングデイには玉木徹志先生がお越し下さり、お花見には玉木先生に加え、田中薫先生や曇先生にもご参加いただきました。東京にいるのになぜか宮崎にいる「ホッとする」不思議な安心感のようなものを感じました。

東京支部では、これからも「ゆる～く長く」をモットーに開催を続け、いつでも卒業生が集まれる場所を作っていきたいと思います。

さて次回の東京支部の催しは2016年11月５日（土）のホームカミングデイとなります。関東在住の卒業生の皆さま、期の垣根を越え同じ学び舎で学んだ仲間で集まりましょう。ぜひ宮崎に帰省したつもりでお気軽にご参加ください！

詳細はFacebook【宮崎公立大学同窓会（なな会）東京支部】※承認制に告知いたします。Facebookをされていない方は、下記メールアドレスまでお気軽にご連絡ください。

皆様のご参加、役員一同心よりお待ちしております。

東京支部・染矢信仁
mmu.tokyo@gmail.com

学内の近況 Campus Now

平成27年度卒業式＆入会式

Welcome to our alumni association!

～卒業おめでとう！いらっしゃい同窓会！～

平成27年３月25日、宮崎公立大学第20期生の卒業式と「凌雲なな会」入会式が行われました。入会式では206名の卒業生を前に、戸髙会長が入会歓迎の挨拶をしました。学び舎から旅立たれて早数か月、今はそれぞれの新しい場所で充実した日々を過ごしておられることでしょう。晴れて同窓会の一員となった皆様、ご卒業おめでとうございます。

現役　活躍する部活

吹奏楽部

こんにちは、私たち吹奏楽部は約30名で明るく楽しく頑張っています。みなさまの在学されていた時にも吹奏楽部はあったと思うのですが、今年の吹奏楽部は一味違います。毎年たくさんの新入部員が入ってくれるのですが、今年の特徴は、男子部員が増えたことです！女子も男子もたくさんの音楽好き、吹奏楽好きが入部してくれることは喜ばしいことです。切磋琢磨しながら日々吹奏楽に没頭しています。吹奏楽を通してお互いの仲が深まっていくことが何よりの喜びで、やりがいです。よりパワーアップした演奏を校内外でお届けできるのではないかと思っています。そこでみなさまに吹奏楽の演奏をお届けできる一番いい機会なのが、今年の12月11日にメディキット県民文化センターの演劇ホールで行われる定期演奏会です。まだまだ先の話ですが、ぜひ今スケジュール帳にメモして、要チェックです！！！たくさんのご来場をお待ちしております。

これからも積極的に活動していく吹奏楽部をどうぞよろしくお願いいたします。

（３年　志水 美咲）

選挙啓発サークル「ライツ」

私たち選挙啓発サークル、通称「ライツ」は、若者の政治的関心及び投票率の向上を目的として活動しています。部員数は現在、２年生１人、３年生10人の計11名です。「ライツ」の由来は、権利を意味するRightと、明るいを意味するLightからきています。投票という私たちに与えられたかけがえのない権利を正しく行使することを呼びかけることにより、明るい日本の未来に少しでも貢献したいという願いが込められています。具体的な活動内容として、選挙啓発グッズを作成し、学内及び市内の大学に設置させていただくこと、市の選挙管理委員会と連携・協力して啓発運動を展開、また、選挙時の立会人になること等があります。今後は地域の学校や役場を訪れ、出前講座や研修などをさせていただくことも予定しています。積極的な活動を通して私たち自身がさらに政治的関心や理解を深めていき、私たちの活動により日本の社会が少しでも明るくなる。社会に貢献できる活動をすること。それが私たち「ライツ」の理念です。　（３年　遠山 大樹）

恩師からのメッセージ

教授
中山　本文 先生

Message

「なな会」の皆さん、元気でご活躍のことと思います。

今年も213名の新入生を迎えました。５月末日現在、極めて出席状況もよく、落ち着いて勉学に励んでくれているようです。現在、在籍者は910名。定員は200名なのになぜか910名が在籍しています。４年という修業年限にこだわらない、積極的に学ぼうとする学生が増えているというふうにご理解ください。本学は学生の退学率が低く、看護大学等の単科大学を除くと国公立大のなかで定着率の高さが際立っています。入学してみて人文学部の魅力に気づいた証だろうと思います。

本学が「リベラル・アーツ」教育のあるべき姿を求めて、23年の歳月が流れて行きました。私の学生時代に経験したことのない本学独自のゼミは皆さんにとって人生の大きな支えになっていることと思います。卒業生・在学生だけでなくゼミを担当する教員にとっても一生忘れることの出来ない、とても遣り甲斐のある学生たちとの協働の場だったと思います。もちろん、今もそうです。よく「リベラル･アーツは分かりにくい」、「何をやっているのか中が見えにくい」という言葉を耳にしますが、98.3%という就職率にみられるように、卒業生自身がその活動を通して人文学という学問領域の真価を体現してくれていると思います。

４月に行われたロンドン市長選の話ですが、ロンドンの有権者は45歳のイスラム教徒を市長に選びました。対立陣営は過激派組織「IS国」とのつながりを示唆する誹謗中傷の選挙戦を展開しましたが、あまりに汚いやり方に有権者だけでなく、対立候補の陣営内からも批判が出て、逆に信頼を失う結果になってしまったようです。真実と無縁のセンセーショナリズムに惑わされない、有権者の教養と良識に裏打ちされた判断力がそこには生きていたということでしょうか。宮崎公立大学で学ぶ私たちの目指すものの暗示がここにはあるように思います。私がこのニュースを知ったのは、３月末、ロンドン滞在中に過激派組織のメンバーによって一人の穏健派イスラム教徒が無残にも命を奪われるという新聞記事を目にした直後のことだったので、それだけに深く心に刻まれました。

学ぶ材料はいたるところにころがっています。日々の学びを通して、知的にも、経験的にも、思考的にも「個」の限界を超える努力を忘れないようにしたいものです。皆さん、一生学び続けていきましょう。

近況報告リレー

10 期生 明子 スライ（吉本）さん

私は本学を卒業後、２年間ほどカナダに渡りコーヒーショップでバリスタとして働きながらビジネス専門学校に通いました。帰国後、自分の道が見つけられず就職活動に行き詰っていた時に支えてくれたのが、大学時代の友人でした。身につけた英語を活かすことにこだわらず自分のしたいことに挑戦すべきだと気付かされ、福岡で輸入紅茶専門店勤務後、生まれ故郷である長崎県に戻り本学入学当初の夢でもあった観光の仕事に就くことができました。観光ホテルでのフロント業務を５年間勤め、現在は米国人である夫の故郷であるワシントン州に移り、日本食レストランに勤めながら日々日本食、日本の文化の素晴らしさを地元の方たちに伝えることに精を尽くしています。在学中、社会学ゼミで出会った本、「菊と刀」はリビングの本棚に置かれ、渡米３年目の今でも新鮮な気持ちで読み返すことのできる一冊です。講義やゼミを通して初めて得る知識、クラブ活動、友人たちとの時間、苦労も楽しい思い出も全てが人生の糧になっております。

Baton Touch!

1 期生 齋藤（渡邉）一恵さん

公立大学を卒業して早 20 年あまりが過ぎようとしています。

第１期生として入学し、自分たちで学風を作っていかなくてはいけないというプレッシャーは当時はそれほど感じていませんでしたが、今考えてみるととても大きなものだったと思います。

印象深いのは、３年よりご指導いただいた戸髙裕一先生のゼミでの思い出です。

高校時代から英語が好きで、将来は英語に携わる仕事をと夢を描き、自ら希望してゼミを選びました。戸髙先生はもとより、ゼミ仲間にも恵まれ、好きな英語を音声学の面から深く学んだことはとても得難い経験だったと思います。

卒業後は宮崎空港の総務課に就職し、その後地元熊本に戻り営業事務の仕事をし、縁あって東京でプログラマーとして働き始め、結婚退職して現在に至ります。

２人の男の子の母親として育児に専念していましたが、昨年より web 系のコンサルティング会社でのアシスタントとしてパートでのお仕事を始めました。

学生の頃思い描いていた将来の姿とはずいぶん違った形にはなりましたが、オールマイティに対応できる人材を育成する公立大学のカリキュラムによって助けられた部分もあったのではないかと思っています。

宮崎に行く機会もなかなか作れずにいますが、いつか宮崎の方々のなつかしい温かさに触れ、母校を訪れる日が来ることを願っています。

To Be Continued !

Welcome !

新会員紹介

20 期生 前山 篤志さん

この春より私は宮崎を離れ、お隣の大分でガス会社に勤めることになりました。新たな環境での生活はいつも不安がつきまといます。ただ、そんな時に家族、友人、職場の人など、身近な人に相談するといつの間にか不安な気持ちは去り、心がすっかり晴れてくれます。

これからは私が周りの人に手を差し伸べられる、必要とされる人間に今後成長していきます。

20 期生 松田 典子さん

この春より地元宮崎で銀行員となりました。今は、新しいことの連続で１日１日があっという間に過ぎていきます。大学の時とは違い、限られた時間の中で求められたパフォーマンスをしなければいけないので焦りや責任を感じますが、周りの皆さんがサポートしてくれ、自分自身が成長できる環境を与えてもらっているということを痛感し、とても感謝しています。

私の今の目標は、安心して仕事を任されるようになるということです。１つ１つのことを確実にこなし、仕事場の人やお客様と信頼関係を築き、そして大好きな宮崎に還元していけるよう頑張ります。

大学を去られた先生方 平成 28 年3月 31 日付

- ヒュー ニコル 教授
- 住岡 敏弘 教授
- 堀口 正 准教授

事務局だより Jimu kyoku Dayori

平成27年度 宮崎公立大学同窓会凌雲なな会 一般会計決算（案）

1．歳　入　（単位：円）

項　目	予算額	収入済額	増減額	摘　　要
前年度繰越金	950,000	2,165,679	1,215,679	
会　　費	100,000	152,980	52,980	既卒生振込分（H27年4月～ H28年3月で振込のあった会費）
入　会　金	3,600,000	3,980,000	380,000	新入生振込分（¥20,000×199名）
雑　　入	461	636	175	利息
合　　計	4,650,461	6,299,295	1,648,834	

2．歳　出　（単位：円）

項　目	予算額	支出済額	不用額	摘　　要
人　件　費	750,000	629,594	120,406	事務局事務員手当
需　用　費	150,000	82,724	67,276	通信費、消耗品、手数料等
委　託　費	1,402,461	1,394,102	8,359	小野高速印刷㈱委託分（データ管理、名簿・会報発行、ＨＰ管理）
設　備　費	100,000	0	100,000	備品購入等
親睦会補助費	1,075,000	872,713	202,287	総会後の親睦会開催費（支部活動費を含む）/１人×5,000として
学生活動補助費	330,000	317,000	13,000	大学祭補助費、卒業アルバム購入費（事務局備品として）
役 員 手 当	300,000	164,000	136,000	役員手当
諸 活 動 費	120,000	353,808	-233,808	同窓会主催各種活動（リーフレット制作、ロゴマーク制作）
繰　出　金	0	0	0	
予　備　費	423,000	220,000	203,000	会費返還充当等
合　　計	4,650,461	4,033,941	616,520	

【歳入総額 】6,299295 －【歳出総額】4,033,941 ＝ 差引き【H28年度繰越金】2,265,354

平成28年度 宮崎公立大学同窓会 凌雲なな会　一般会計予算

1．歳　入　（単位：円）

項　目	予算額	摘　　要
前年度繰越金	950,000	
会　　費	100,000	20,000×5名（既卒生お振込見込み分として）
入　会　金	3,600,000	20,000×180名（新入生お振込見込み分として）
雑　　入	461	利息
合　　計	4,650,461	

2．歳　出　（単位：円）

項　目	予算額	摘　　要
人　件　費	750,000	事務局事務員手当（¥62,500/月×12ヵ月）
需　用　費	165,000	通信費・消耗品・手数料等
委　託　費	1,500,000	小野高速印刷(株)委託分（データ管理、名簿・会報発行、HP管理）
設　備　費	100,000	備品購入等
親睦会補助費	1,000,000	総会後の親睦会開催費(支部活動費を含む）/1人×5,000として
学生活動補助費	330,000	大学祭補助費・卒業アルバム購入費（事務局備品として）
役 員 手 当	300,000	役員会手当
諸 活 動 費	120,000	同窓会主催各種活動・オリジナルグッズ作成費等
繰　出　金	0	特別会計へ（同窓会準備金として）
予　備　費	385,461	同窓会費返還充当等
合　　計	4,650,461	

平成27年度　宮崎公立大学同窓会凌雲なな会　特別会計決算（案）

1．歳　入　（単位：円）

項　目	予算額	収入済額	増減額	備　　考
前年度繰越金	23,682,436	23,682,436	0	
繰　入　金	0	0	0	
雑　　入	0	0	0	
合　　計	23,682,436	23,682,436	0	

2．歳　出　（単位：円）

項　目	予算額	支出済額	不用額	備　　考
繰　出　金	13,600,000	0	13,600,000	凌雲なな会奨学金基金用予算だが年度中の基金設立が叶わなかった
同窓会準備費	23,682,436	0	23,682,436	平成28年度への繰越金
合　　計	23,682,436	0	23,682,436	

【歳入総額 】23,682,436 －【歳出総額】0 ＝ 差引き【H28年度同窓会準備金】23,682,436

平成28年度　宮崎公立大学同窓会 凌雲なな会　特別会計予算

1．歳　入　（単位：円）

項　目	予算額	備　　考
前年度繰越金	23,682,436	
繰　入　金	0	
雑　　入	0	
合　　計	23,682,436	

2．歳　出　（単位：円）

項　目	予算額	摘　　要
繰　出　金	0	平成28年度新規事業の確定に伴い適宜補正予算の申請を行う
同窓会準備費	23,682,436	
合　　計	23,682,436	

役員一覧

職　名	氏　　名	期　別
会　　長	戸髙　淳考	１期生
副　会　長	野田(源嶋) りさ	１期生
〃	清家　啓史	２期生
〃	山口　充修	２期生
〃	小林　元気	６期生
東京支部長	染矢　信仁	５期生
監　　事	田中　　博	２期生
〃	小山夕貴子	４期生
総　　務	須賀　貴宏	６期生
〃	荒木　健次	７期生

職　名	氏　　名	期　別
総　　務	木前　謙司	10期生
〃	小松飛香里	10期生
〃	熊本　幸訓	11期生
〃	黒木裕太郎	12期生
〃	倉本恵理子	12期生
〃	後藤慎市郎	13期生
〃	田中　常丸	13期生
〃	山本　晃子	13期生
〃	平井　美幸	14期生
〃	山本　義隆	14期生
〃	新村　拓也	15期生

職　名	氏　　名	期　別
総　　務	深水純一郎	15期生
〃	大野亜矢美	16期生
〃	馬場麻理子	16期生
〃	堀田　啓太	16期生
〃	合澤　美希	16期生
〃	隈元ゆりえ	17期生
〃	河野　瑞紀	18期生
〃	山田　　栞	19期生
〃	山本麻育子	19期生
〃	大野　秀起	20期生

役員募集

同窓会では、役員の募集を行っています。ＯＢ・ＯＧのために役に立ちたい、自分のアイデアを同窓会運営に活かしたい、もう一度大学に関わりたい等、どのような理由でも結構です。興味のある方は事務局までご連絡ください。同窓会を盛り上げていきましょう。特に、３・８・９期生は役員がいません。ご希望の方がいらっしゃればぜひお待ちしております。

役員より一言

20期生
大野秀起さん

みなさまこんにちは。この度、公立大同窓会の新役員となりました、大野秀起と申します。私は現在県内で、金融機関に勤めております。生まれも育ちも宮崎で、就職先も地元の企業と、宮崎にかこまれて育ってきました。この大好きな宮崎の地で学び、働いていることは何よりも私の誇りです。そして、大学を卒業したあとも、同窓会役員という形で携わっていくことができ非常に嬉しく感じております。最近では、少しずつ仕事にも慣れ始め、社会人の大変さを実感しています。そんな時に相談するのは大学の同期で、大学生活をともに過ごしてきたからこそ、相談できることや、分かり合える悩みがあります。そんな同期にめぐまれてきたからこそ、今までの繋がりを絶やすことなく、社会人になってからも大事にしたいと考えております。同窓会では、ホームカミングデイという、１年に１度のみなさまが集まることのできる機会を設けておりますので、ぜひそちらを利用して、学生時代の友人たちと集まっていただけたらなと思います。同窓会役員として、全力でサポートさせていただきますので、これからよろしくお願いいたします。

１～６期生へ、会費納入のお願い

2017年で20周年を迎える「凌雲なな会」は、今後も、会報や名簿の発行、ホームカミングデイやその他事業の企画・運営を継続していきます。活動を継続するにあたっては、皆様から頂く同窓会費が唯一の財源です。母校は今春24期生を迎えましたが、７～24期生の皆様にはご入学時に同窓会費２万円を頂いております。そして１～６期生の皆様には、卒業時に２千円を納入していただいた以降、２万円を完納されている方が少ない現状にあります。今回、振込用紙を同封しましたので、お手数とは存じますが、まだ完納されていない方は会費納入をお願い致します。

分割でのお支払いも受け付けております。これまで一部納入していただいた方については残金を振込用紙に記しておりますので、ご確認下さい。なお、完納していただいた方にはこの旨の用紙は同封しておりません。

納入していただいた皆様、ありがとうございました。

編集後記 Editor's Notes

今年も無事に、会報をお届けすることができました。原稿の執筆や会報の発行にご協力して下さった皆様には心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

わたしは大学入学を機に宮崎に来て、就職で県外に出たものの、また宮崎で生活しています。今、宮崎とは違う場所で頑張っている卒業生にとっても、この土地はふと訪れたくなることがあるようです。「宮崎公立大学」は、なにものにも代え難い学生時代を過ごした、思い出いっぱいの場所ですよね。

宮崎に里帰りしたいと思いつつも機会が持てないでいる卒業生の皆様。ホームカミングデイでお待ちしています。

凌雲なな会 事務局職員　黒木和可子（11 期生）

宮崎公立大学同窓会「凌雲なな会」会報
NaNaKai 17 2016 AUG.
発行／宮崎公立大学同窓会「凌雲なな会」
印刷／小野高速印刷株式会社
〒八八〇－八五二〇　宮崎市船塚一丁目五八（凌雲会館内）　ＴＥＬ〇九八五(二〇)四八四四　ＦＡＸ〇九八五(二〇)四八四五
E-mail：dousoukai@miyazaki-mu.ac.jp　URL：http://www.nanakai.jp/